

第5回 光陵高校での出会い

～ 陸上 800mで関東大会出場 ～

陸上競技 800mで関東高等学校陸上競技大会に出場した本校陸上競技部元部長の芳沢さんに伺いました。

陸上競技はいつから始めたのですか。

小学生まではサッカーをやっていたのですが、走るのが得意だったこともあって、中学生になって陸上部に入りました。最初は、ハードルや走り高跳びをやっていたのですが、中学1年生の夏にけがをして、それ以降は 200mを中心に短距離に取り組んでいました。先輩たち3人と一緒に走った 100m×4リレーでは、県大会の決勝まで出場することができました。尊敬できる先輩と一緒にがんばれたことは、一番の思い出です。先輩たちとは今でもつきあいが続いていますし、大会の応援にも来てくれます。

高校でも陸上を続けようと思っていたのですか。

高校に入ってから、バレーボール部など、陸上以外の種目も考えていました。ところが、陸上競技部を見学、仮入部したときに、しっかりした部だなと思って、陸上を続けることにしました。強くなれる要素がそろっていると感じ、この部ならば、自分も強くなれると思いました。グラウンドや、トレーニング機器が十分に揃っているというわけではないかもしれませんが、部員皆が強くなりたいという思いが強いと感じました。顧問の先生の指導、練習メニューがいいこともあると思います。

今回 800mという種目で関東大会出場、おめでとうございます。

県大会では2位でした。関東大会に向けては、同じように 800mという種目に取り組んでいる他校の友人や、出場できなかった仲間たちの思いを全部背負って戦ってこよう、という思いでした。記録の上では、決勝に残れるかと思っていたのですが、結果的には、9位の成績で決勝には残れませんでした。終わった直後は、心の整理がついていませんでした。今思えば、負けたことから逃げていたのかもしれませんが。1週間後に顧問の先生と話をし、実感がわいてきて、めちゃくちゃ悔しい、心から悔しいと思いました。しっかり向き合えないと繰り返すことになると思いました。



次の大会出場の機会はいつですか。

大学生や社会人を交えた関東大会が8月に群馬であります。8月末には全国大会があり、参加標準記録も切れているので、出場できたらと思っています。

陸上競技を続けてきて、自分が成長できたと感じることはありますか。

身体的な面では、体を鍛えてきたので強くなりました。精神的な面では、部長を経験したことで成長できたと思います。自分の考えを理解して、皆が動いてくれたときはうれしかったです。メンバーをまとめていくことの大変さなど、その立場にたってみて初めてわかることもありました。

毎日のつらい練習を重ねる中、地道に練習をしている仲間を見て、その時点で自分は負けちゃったなと思い、逃げちゃいけないと自分に対して厳しくなれたということもあります。

陸上の魅力は何ですか。

楽しいことです。大会の雰囲気はとともわくわくします。日々の練習はつらいだけ、走っていて何が楽しいのかと思われるかもしれませんが、練習を重ねる中で記録がどんどん伸びていくのは楽しいです。走っている中にも変化があり、うまくいかないとき、うまく走れたなと思うとき、何が違うのだろうか、考えに考えてその結果、いい成果が出せたときは、本当にうれしいです。

将来はどんな道を考えていますか。

以前から人の体に興味を持っていたのですが、大会で実績をあげられるようになってからは、スポーツという側面から関わっていきたいなと思うようになりました。具体的には、自分をいわば被験者として、身体能力について考えてみたいと思います。人によって身長・体重や体格が違うのですが、そのことと運動機能との関係にも興味があります。

それは自分自身の能力開発とともに、後輩の指導にも役立ちそうですね。楽しみです。ところで、光陵高校に入学しようと思ったきっかけは何ですか。

陸上を続けるなら別な高校でと考えていましたが、高校では勉強をしなければと思い、光陵高校を受験しました。光陵高校は、当時、プレゼンテーション型の特色検査をしていましたし、学校説明会で「心やさしき社会のリーダー」を育てるという学校の考え方を聞いて、すごい学校だなと思いました。箱根駅伝で有名な権太坂にあるのも魅力でした。

光陵高校に入学してみて、どうですか？

個性あふれる人がたくさんいますが、皆、落ち着いて学校生活を楽しんでいると思います。どうしてこんなにできるのだろうというくらい、ずば抜けて勉強ができる人もいます。

光陵高校を進学先に考えている中学生に、何かメッセージはありますか。

私は、光陵高校の3大行事の中で、「学芸音楽祭」が一番好きです。午後のステージで吹奏楽部や管弦楽部、演劇部など文化部の活動を知ることができます。光陵高校は、体育系の部活動はもちろん、文化系の部活動も活発です。

陸上競技部の1年上の先輩で、同じ800mで関東大会に出た人がいて、その先輩の影響も大きかったです。とてもかっこいいし、人間的にも素晴らしい方です。

光陵高校は、先生、先輩、同級生、いろいろな人とのいい出会いのある学校です。

芳沢さんも、1・2年生たちからは憧れの先輩だという話を聞いています。このようにして、光陵高校の良さが引き継がれていくのだと思います。今日は、どうもありがとうございました。